100-184

問題文

C型慢性肝炎の治療に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

- 1. インターフェロン α 、 β 、 γ のいずれも治療に用いられる。
- 2. ウイルスのジェノタイプにより、インターフェロン治療の有効性が異なる。
- 3. エンテカビル水和物の併用により、インターフェロン治療の有効性が向上する。
- 4. リバビリンは、単独治療で用いられる。
- 5. テラプレビルは、CYP3A阻害作用を有する。

解答

2, 5

解説

選択肢1ですが

C 型慢性肝炎治療に利用されるのはインターフェロン (IFN) α 、 β 型です。インターフェロン γ は、腎がんの治療などに用いられます。よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 は、正しい選択肢です。

選択肢 3 ですが

エンテカビルは、B 型肝炎治療薬です。C 型 慢性肝炎治療に関する記述として不適切です。よって、選択肢 3 は誤りです。

選択肢 4 ですが

リバビリンは、IFN との併用により用いられます。単独治療では、用いられません。よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢5は、正しい選択肢です。

以上より、正解は 2,5 です。